

## U-CANの気象予報士これだけ！ 一問一答&要点まとめ 第4版 訂正のお知らせとお詫び

この度は、弊社書籍をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書の記述内容に以下のような訂正事項がございました。お詫びして訂正申し上げます。

なお、発行年月日により対象となる訂正箇所が異なる場合がございますので、お手元の書籍の奥付で発行年月日をご確認のうえ、訂正くださいますようお願いいたします。

### ■「第4版 第1刷（2024年3月22日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
p.329	学科・専門 第9章 A623 下から1行目	～と空振り率を同時に高めることは困難である	～と空振り率に関する予報精度を同時に高めることは困難である	2024.10.25
p.30	学科・一般 第2章 Q43 1行目	空気塊が断熱的な～	空気塊が乾燥断熱的な～	2024.10.11
p.358	実技試験 A14 解答例	大雨域の風下側で湿潤域と強風域の位置がほぼ一致している（27文字）	大雨域は風下側に位置し湿潤域と強風域の位置がほぼ一致している（30文字）	2024.8.23
p.358	実技試験 A14 解説 3行目	また、強風域は大雨域の風下側に位置しており、～	また、大雨域は強風域の風下側に位置しており、～	2024.8.23
p.23	学科・一般 第2章 A024 解説	2つの等圧面間の高度差を層圧（シネックス）という。	2つの等圧面間の高度差を層圧（シックネス）という。	2024.6.21
p.44	学科・一般 第2章 重要ポイントまとめて Check Point3 気圧と層厚 □層厚 3行目	・2つの等圧面の高度差を層圧（シネックス）といい、	・2つの等圧面の高度差を層圧（シックネス）といい、	2024.6.21
p.314	学科・専門 第7章 表の1段目 記録的短時間大雨情報	大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を線状降水帯というキーワードを使って解説する情報。	数年に一度しか起こらないような記録的な短時間の大雨を観測し、より一層の警戒を呼び掛けるときに発表する情報。	2024.5.31

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
p.314	学科・専門 第7章 表の2段目 顕著な大雨に関する気象情報	<u>数年に一度しか起こらないような記録的な短時間の大雨を</u> 観測し、より一層の警戒を呼び掛けるときに発表する情報。	<u>大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を線状降水帯というキーワードを使って解説する</u> 情報。	2024.5.31
p.99	学科・一般 第5章 A157 解答	○	×	2024.5.17

以下の記述は必ずしも誤りではございませんが、条件により異なるため、お読み替えをお願いいたします。

■「第4版 第1刷（2024年3月22日）」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
p.253	学科・専門 第3章 A482 解説	オホーツク海高気圧は、～発生する <u>背の高い</u> 停滞性の～	オホーツク海高気圧は、～発生する停滞性の～	2024.6.21